



平成25年5月8日

各位

上場会社名 株式会社 安楽亭  
 代表者 代表取締役社長 柳 時機  
 (コード番号 7562)  
 問合せ先責任者 取締役総務人事部長 本多 英明  
 (TEL 048-859-0555)

## 平成25年3月期通期業績予想(連結・個別)の修正及び特別利益並びに特別損失の計上、繰延税金資産計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。当社は、また、下記の通り特別利益、特別損失を計上するとともに、繰延税金資産の計上をすることいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,030	60	120	120	5.61
今回修正予想(B)	16,183	186	235	306	14.33
増減額(B-A)	153	126	115	186	
増減率(%)	1.0	210.0	95.8	155.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	14,941	△157	△251	△474	△22.18

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,780	180	200	9.35
今回修正予想(B)	14,923	344	416	19.47
増減額(B-A)	143	164	216	
増減率(%)	1.0	91.1	108.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	13,779	△281	△508	△23.79

修正の理由

修正の理由

(1)個別業績予想修正の理由

個別売上高につきましては、前年の他社食中毒事件やセシウム汚染牛肉などの風評被害の影響が薄れ、5月以降既存店は前年比100%を超えて上昇傾向が続いており、平成25年1～3月の既存店売上はTV放映等もあり前年同期比13.9%増となり、予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、上記売上高の増加に加え、全般的な経費の節減等もあり営業利益、経常利益はそれぞれ予想を上回る見込みとなりました。当期純利益につきましては、前述の経常利益の増加に加え、特別利益356百万円及び特別損失261百万円の計上や繰延税金資産73百万円計上により、前回予想を上回る見込みとなりました。

(2)連結業績予想修正の理由

主に、個別業績予想の修正に伴って修正するものであります。

特別損益の計上について

(1)特別利益(連結・個別)

1. 受取補償金等 2億61百万円(第1～第3四半期 2億51百万円計上済)
2. 補助金収入 93百万円
3. 固定資産売却益 2百万円(第1～第3四半期 1百万円計上済)

(2)特別損失(連結・個別)

1. 減損損失 1億42百万円(第1～第3四半期 1億23百万円計上済)
2. 固定資産圧縮損 93百万円
3. 固定資産除却損 14百万円
4. 賃貸借契約等解約損 11百万円(第1～第3四半期 5百万円計上済)

※特別利益の補助金収入93百万円は、電力消費量の削減を図ることを目的としてエネルギー管理システム(BEMS)を導入し、BEMS導入費用の一部についてエネルギー管理システム導入促進事業補助金を受けたもので、同額93百万円を固定資産圧縮損(特別損失)として直接減額方式による圧縮記帳しております。

繰延税金資産の計上について

当期及び今後の業績動向等を勘案し、当社の繰延税金資産の回収可能性につきまして慎重に検討いたしました結果、平成25年3月期末において繰延税金資産73百万円を計上する予定です。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上